

平成 18 年度

# 蓮田市予算編成並びに 施策に関する要望書

公明党蓮田市議団

蓮田市長                      樋口暁子 様

蓮田市公明市議団は、激動の社会情勢の中で多様化する市民のニーズの適確な把握と、市民の満足度アップに向けての努力を続けながら、蓮田市を将来に向けて「誇りと風格のもてるまちに」を目指し新しい政策の提言に常に全力で取り組んできました。

平成 18 年度基本的予算要望及び施策としては、1) 財政の厳しい時代に誤りのないスピードを持った行政運営と既存計画の見直しと、優先順位の決定のための政策調整、目標の数値化、実施工程の明示。2) 夢と活力のある計画的な街づくり、広域的交通網に沿った道路網整備の一層の推進で土地利用計画の明確化。3) 電子自治体の推進で事務のスピード化と効率化で市民サービスの向上。4) 少子高齢化社会に対応した安心安全と豊かな暮らしができる子育て支援、介護の充実。5) 市産業の発展と活性化。6) 蓮田市固有の沼と川を中心とした水と緑の環境整備。7) リサイクル型社会を目指した環境都市の実現。8) 教育の充実と地域文化の育成発展。9) 監査機能の充実、行政評価で事務事業総点検、等緒施策を思考いたしました。

市において、平成 18 年度は一層の厳しい財政の時代の渦中であり、行政改革推進で適正な財政運営と計画的な事業スケジュール、人員の集中配置、目標管理の明確化が求められています。

市当局におかれては、平成 18 年度予算編成に充分組み込まれたく要望いたします。

平成 17 年 11 月 29 日

公明党市議団

和久井伸一

小納正彦

島津信温

## 改革重点要望

### (1) <時代に即応した組織・機構の見直し>

多様化する市民ニーズに迅速かつ的確に対応し、第 4 次蓮田市総合計画、第 4 次蓮田市行政改革大綱の円滑な推進など重要施策を着実に推進するため、常に組織・機構の見直しを行うとともに、外郭団体の効果的な運用を図り、時代に即応した簡素で合理的な組織体制を確立する。

### ( 1 ) 組織・機構の見直し

行政の減量化の観点から，業務達成及び事務事業の合理化による組織の統廃合はもとより，新たな市民ニーズや施策推進上必要な組織については，既存の事務事業との関連を検討し，組織・機構の見直しを行うとともにプロジェクトチームの活用など組織の弾力化により対応する。

#### 【推進要望事項】

##### 統廃合による組織・機構の簡素合理化

類似事業の統合や事業の減少等に伴う組織の統廃合による組織の簡素合理化を推進するとともに，事務事業を弾力的に執行するための組織づくりを推進する。

##### 組織の弾力化・活性化と権限の明確化

新たな行政課題に対応するため，既存組織における調整機能の充実，全庁的な応援体制の確立やプロジェクトチームの編成等による組織の弾力化・活性化を図る。

また，事務分掌の見直しによる事務の適正な配分と権限の明確化を図るとともに，責任に応じた権限の下部委譲を推進する。

### ( 2 ) < 定員管理及び給与の適正化の推進 >

市民サービス向上のため，職員が一丸となって努力することはもとより，少数精鋭主義を基本として，適正な定員管理に努める。また，給与については，市民の理解が得られる給与水準と給与制度の適正化を図る。

#### ( 1 ) 適正な定員管理

定員管理については，「原則として職員総数を増加させることなく，時代の要請に応じた執行体制を確立する」ことを基本方針として職員の適正配置に努め，組織・機構や事務分掌の見直し，OA化や委託化の推進，行政関与の明確化による見直しを図るとともに，引き続き定員の抑制を図り，効率的な行政運営を確保する。

#### 【推進要望事項】

##### 新たな行政課題，重要課題等への適正な人員配置

各課の事業計画を把握するとともに，毎年度職員配置計画を作成し適正な人員配置を進める。

また，部内応援をはじめ全庁的な応援体制を確立し，効率的な職員の活用を図る。

##### OA化や委託化等の推進

事務事業のOA化を積極的に推進し人員の抑制を図るとともに，業務や経費等がより効率的に運営できる事業や公共施設の指定管理委託化を推進する。また，緊急あるいは

一時的な業務への対応や事務事業の効率的な推進を図るため、臨時職員等の活用に努める。

#### 職員給与・職員数の公表

職員の給与や職員数を広く公開するため、毎年広報紙を通して公表し市民の信頼を深める。

### (2) 給与の適正化

市民の理解が得られる適正な給与水準の維持に努め、今後においても国及び県との均衡をはじめ給与の根本基準に留意し、職員の士気の高揚にも充分配慮しつつ適正化に努める。

#### 人事院勧告の尊重

人事院勧告を基本とし、国や県あるいは他の地方公共団体等との均衡を図り適正な給与制度を堅持する。

#### 職務と責任に応じた職務給の原則及び均衡の原則の推進

給与決定の根本基準である職務と責任の度合いに応じた給与制度の適正化を図る。

#### 諸手当の適正化

国・県及び他の地方公共団体の制度との均衡に配慮し適正化に努める。

### (3) 勤務時間の弾力化

勤務日、勤務時間の割振り等により業務内容に応じた市民サービスの維持・向上に努め、弾力的な勤務時間のあり方について研究する

### (3) <効果的な行政運営と職員の能力開発等の推進>

高度化、多様化する行政需要に応え、効果的な行政運営を行うには、政策形成能力の開発をはじめ、時代の変化に柔軟に対応できる人材の育成が必要である。このため、職員個々の能力・資質の向上 組織全体の活性化を図る多様で効果的な研修等を実施する。また、提案制度や小集団活動などによる職場の活性化に努める。

#### 【推進要望事項】

政策形成能力と人材育成のために各部課に企画調整担当を明確に位置づけて事務文章を変更する。

職員個々の能力、資質の向上のための計画的、効果的な研修の実施をはかる、特にOA 推進研修は重要である。

職員提案制度を形骸化させずに職場での活性化と事務改善を目指す。

#### (4) <電子自治体の推進体制の確立と推進>

IT導入だけで改革が実現するのではなく、長い時間をかけて形成された行政事務一つ一つを見直しIT社会に対応した行政システムを開発しe市役所をめざす。

##### 【推進要望事項】

蓮田市全職員のe市役所推進体制の確立のために情報政策推進課を設置する。  
全職員への情報化研修を各階層別研修体制で整備する。  
職員の意識改革に重点を置き制度改革、機構改革を前提にした情報化を推進する。

#### (5) <夢と活力のある計画的な街づくり>、

土地利用計画の明確化と広域的交通網に沿った道路網整備の一層の推進。

蓮田市では長年の懸案だった国道122号バイパスをはじめ、蓮田駅東口黒浜線の開通が明らかにされ、市道42号線、前口山之内線、蓮田駅西口通線など幹線道路の整備が進んで来た、さらに圏央道の葛蒲白岡インター、桶川インターの開通の年度目標が2012年と示された。蓮田市にとっては大きな転換点であり新しい出発である、よって計画のある都市づくりが今最も必要になっている。

##### 【推進要望事項】

##### (1) 東口黒浜線整備促進(2期計画)

県道蓮田白岡久喜線から黒浜小学校脇の蓮田杉戸線までの東口黒浜線整備促進(2期計画)が求められる。

##### (2) 道路台帳整備予算の計上

遅れている蓮田市の道路台帳整備は街づくりの根幹である。平成18年度においては5千万の整備予算を復活させることが肝要である。

##### (3) 都市計画道路整備促進と新規北部路線計画促進

都市計画道路、前口山之内線、蓮田駅西口通線など幹線道路の整備を着実に開通計画通り促進させる。

##### (4) 道路改良、道路維持管理舗装整備促進

市内には取り残された道路改良箇所が数多くある、また区画整理内区画道路や狭隘な生活道路が老朽化しかつ各種工事で切り刻まれ傷みが進んでいる現状にある、市民の不満も極めて大きいし多い、これら生活道路の整備は計画を持って予算化を図るべきである現状予算規模があまりに小さい、これの改善に全力で取り組まれない。

#### (6) <少子高齢化社会に対応した子育て支援、介護の充実>

## 【推進要望事項】

( 1 ) 就学前児童の医療費の無料化の推進。

県内各自治体で就学前の児童の医療費の無料化が進んできている蓮田市においても子育て支援策として平成 1 8 年度においてこの事業を実施されたい。

( 2 ) 保育園に看護師の適正配置

働く女性が増えかつ職場が遠方である場合など保育行政の中で看護師の配置を望む声は増えているよって厚生労働省の指針にもあるように保育園に看護師の配置を計画的に促進されたい。

( 3 ) 高齢社会に対応した地域社会の構築

高齢者や女性を地域の防犯防災のリーダーに育て地域活動の核として位置づけて知識や情報を習得してもらう事業の実施。( 地域防災リーダー育成アカデミーの開講を目指す )

## 《総務関係》

- 一、 情報公開とインターネット広報の充実
- 一、 庁議の概要を HP で公開 ( 市の政策形成過程を市民にお知らせする )
- 一、 市民の目線での行政住民サービスの推進
- 一、 財政計画の強化充実
- 一、 政策調整機能の強化充実
- 一、 適材適所、職員人材育成強化策の充実
- 一、 団体補助金を公募制 ( 統一基準 ) にして補助金システムの見直し ( 先進新居浜市 )
- 一、 広域行政サービスの充実 ( 市町村の枠を越えて環境保全、都市間交通、福祉医療、安心安全消防、さいたま市との公共施設相互利用等 ) 研究強化
- 一、 男女参画社会の推進
- 一、 広報映像ビデオの充実
- 一、 「こども広報」の創刊 ( 小中学校生徒にもっと蓮田に愛着を持ってもらう目的、先例市も在る )
- 一、 乗り合いタクシー導入調査
- 一、 姉妹都市交流の推進
- 一、 市内循環バスレーンの促進整備
- 一、 新駅設置の調査実施
- 一、 企画調整機能の充実強化
- 一、 職員施策提案制度の充実
- 一、 休日行政サービスの検討実施
- 一、 納税意識の高揚と収税率アップ
- 一、 自治会活動円滑支援

### 《都市整備関係》

- 一、 各部課検討調整して、黒浜シニアライフ都市整備モデル事業の提案推進
- 一、 再開発、区画整理等の円滑推進のための中心市街地問題対策会議の早期設置
- 一、 馬込、黒浜、区画整理事業早期完成
- 一、 市道一号線の拡幅整備
- 一、 黒浜沼、山の神沼、元荒川リバーフロントネットワークの公園化整備
- 一、 総合治水（水害地区、西新宿、椿山、緑町、グリーントウン、浮張等）対策事業の推進
- 一、 122号改良道路の早期完成と結節道路の整備
- 一、 蓮田市の外環状道路整備調査測量
- 一、 JRの連続立体交差化事業の調査実施
- 一、 蓮田市都市景観賞の創設
- 一、 細街路整備要綱の制定
- 一、 地区計画の円滑推進
- 一、 荒川橋の架け替え整備
- 一、 地震による液状化現象調査

### 《健康福祉関係》

- 一、 総合福祉センター構想の策定
- 一、 国民健康保険財政の健全化と税の適正化
- 一、 交通安全対策の促進強化
- 一、 健康診断と予防医療の充実
- 一、 保育行政の充実で働く女性のバックアップ
- 一、 高齢者再雇用対策の充実
- 一、 蓮田市マイスター「匠人」制度の導入（市内の卓越した技能、技術の現役者で自薦、他薦を問わない）
- 一、 満六〇才を対象に仮称熟人式典の早期実現

### 《市民経済関係》

- 一、 都市近郊農業の確立推進
- 一、 農業公園の建設
- 一、 河川、沼の水質汚濁防止改善
- 一、 緑のトラスト運動の推進と基金の創設
- 一、 身近な緑の保全と活用を図るため登録公園制度の創設推進
- 一、 中核農家の育成と高齢化対策
- 一、 農・工・商業の活性化推進

#### 《教育委員会関係》

- 一、 人を育てる教育的視点を取り入れた文教都市構想の樹立促進
- 一、 生涯学習コミュニティ施設地域整備プランの策定
- 一、 県活センター周辺エリアに仮称埼玉県立「見沼用水、綾瀬川環境生活歴史館」の誘致
- 一、 市民文化センターの建設
- 一、 図書館活動の充実と蔵書一八万冊目標年次計画の策定
- 一、 青少年の健全育成、非行防止対策を充実強化
- 一、 児童、生徒の登校拒否、いじめ、教師の体罰防止
- 一、 学校グラウンドの芝生か検討
- 一、 小・中学校の備品不足の解消
- 一、 国際化に即応した教職員、児童生徒の国際交流の推進
- 一、 空き教室の有効利用
- 一、 文化財の保護強化
- 一、 小学校パソコン教育の格差是正
- 一、 パソコン教室の整備と市民開放講座の検討
- 一、 地域社会との教育交流
- 一、 地域子供会活動の推進援助
- 一、 地域文化の創出と伝統文化の伝承
- 一、 文化、芸術への参加機会の拡大

#### 《消防関係》

- 一、 高齢者に優しい消防体制の研究
- 一、 広域消防体制の移行検討協議会の設置
- 一、 消防団員の福利厚生充実
- 一、 防災・行政の一層の充実強化
- 一、 職員適正配置年度計画の策定と実施

#### 《水道部関係》

- 一、 安全な水の供給
- 一、 経営の充実
- 一、 老朽施設の計画的改善
- 一、 石綿管の除去事業の継続推進
- 一、 市内の上水道未整備地区の解消
- 一、 維持管理体制、経営体質の強化

以上関係各部等にわたる重点要望事項6項目、他78項目の予算編成並びに施策に関する要望と致します。